

第38回

(通算3584回) 例会  
令和6年5月16日  
例会場：ホテルアークリッシュ豊橋

## 青少年奉仕について 障がい者スポーツの可能性

青少年奉仕委員会 担当



2023-24 RI テーマ ● 世界に希望を生み出そう

5月 青少年奉仕月間



福井 敬 会長 荒賀 博志 様 山口 耕平 青少年奉仕委員長

### 会長挨拶

福井 敬 会長

今の若者は「電話離れ」が顕著だと言います。人と人とのコミュニケーションは、時代と共に変化してきました。昭和30、40年代は多くの方が手紙や電報等を使っていましたが、平成に入り携帯電話が普及し、スマホの時代となったことで、いつでもどこでも通話やメッセージのやり取りが可能になりました。

固定電話の減少、スマートフォンの増加に加えて「若者は電話自体を嫌っている」というマイクロトレンドがあります。会社にかかってきた電話を取ることができない。有給休暇を取得するとき上司にLINEで連絡をするという若手社員の話を耳にします。また「知らない人からの電話に出るストレスに耐えられない」という理由で辞めていく若者もいるようです。しかし、電話でアポを取ることが第一の営業戦略という企業が多いのも事実です。テレアポを嫌う消費者が多いという事実を把握して、営業手法もWebやメール、SNSへのシフトが求められるのではないのでしょうか。

固定電話に対しての私の個人的な意見としては、中学生や高校生の頃、家電や電話ボックスから女の子の家に電話をかけて呼び鈴がなっているときに「親がでないでくれ！」と心の中で叫び、ドキドキする気持ちを今の若い子は味わえないと思うと、少し残念な気がするのでは私だけでしょうか。

### 卓話者紹介

山口 耕平 青少年奉仕委員長

本日の卓話者は、日本福祉大学の非常勤講師の荒賀博志先生です。荒賀先生は、日本福祉大学をはじめ、中京大学、中部学院大学、愛知淑徳大学の教壇に立つ傍ら、名古屋市障がい者スポーツセンターでは理事も務められ、スポーツを通して障がい者の育成を幅広く行われています。他にも、アテネ・パラリンピックで日本選手団の自転車競技のコーチとしての経験もお持ちです。本日は「障がい者スポーツの可能性」と題して荒賀先生に卓話をさせていただきます。

### 卓話「障がい者スポーツの可能性」

名古屋障がい者スポーツ指導者協議会 理事 荒賀 博志 様

私は現在、主に大学で障がい者のスポーツが学生達の様々な可能性を広げるきっかけとなるよう、日夜試行錯誤しています。また、名古屋障がい者スポーツ指導者協議会で障がい者スポーツの大会の運営や指導を行っています。他には、日本パラサイクリング連盟で育成担当をしたり、愛知ポッチャ協会でもポッチャという競技の普及活動を行っています。

ポッチャは重度障害の方を対象に生まれたカーリングのようなボールゲームで、パラリンピックの種目にもなっています。現在東京では、障がいがある人もない人も一緒に大会を行おうという動きが出ています。

スポーツ庁は、障がい者スポーツ推進プロジェクトを進めています。明日からは神戸でパラの陸上の世界選手権が開催されます。また、来年は東京でデフリンピックという聴覚障害の方のオリンピック、2026年には愛知でアジアパラ競技大会が開催されます。この様に、障がい者スポーツ推進の動きが出ています。

地域で行っていきそうなものとして、障がいのある人もない人も共にスポーツの環境づくりを行うことがあります。これは、選手の強化に比べるとまだまだ進んでいないと思います。障がいのない方への「パラスポーツをやったことがありますか」というアンケートによると、やったことがある人は5%弱という結果でした。今まで、障がい者スポーツへの関わり方としては、大会場所の提供や、道具の貸し出し、資金の提供といった間接的な関わり方と、スポーツの指導や大会の運営等の直接的な関わり方が大部分を占めていました。しかし今後、障がいがある人もない人も一緒にスポーツを楽しめることが一番良いと思っています。スポーツは、年齢や性別、障がいの有無に関係なく相互の理解を深めることにとっても効果があると思います。

先ほどお話したポッチャは、運動経験に関係なく誰でもできるスポーツです。現在名古屋でユニバーサ

ルスポーツの普及を行っており、誰でも参加できるポッチャ大会を作ることを目標にしています。スポーツの良いところは、目標に向かって皆と一緒に体を動かし、その人に合ったやり方や戦術を考えることで、短い時間でも達成感を得ることができるころだと思えます。是非皆さまの活動の中に、例えば「とよはしロータリークラブポッチャ大会」を作るということも検討していただけると嬉しく思います。

### 退会挨拶

松井大輔 会員

この度、人事異動により豊橋を離れることとなりました。豊橋RCに入会させていただき3年半が経ちましたが、本当に皆さまには良くしていただき、様々な思い出を作ることができました。次の赴任地は、岐阜県の各務原支店となります。また、私の後任は二村という者になります。もしお許しいただけるのであれば、皆さまのお仲間に入れていただけると幸いです。

### 「ロータリーの友」読みどころ紹介 荒島一実 雑誌委員長



横組み7頁からは、青少年奉仕の特集としてRYLAの紹介が掲載されています。RYLAについての内容や目的もとても詳しく紹介されていますので是非ご一読ください。

縦組み4頁からは、福岡県立若狭高等学校海洋科学科教諭の小坂さんの講演が掲載されています。廃校が決まっていた高校の生徒を漁師さんのところに連れて行ったことで生徒にやる気生まれ、ホテルや缶詰会社と協力して「サバカレー缶」を開発したそうです。この熱意により、廃校ではなく若狭高校に海洋学科として統合されることとなったそうです。また、開発したサバ缶はJAXAの宇宙日本食に認定され、常食として提供されたそうです。

### 幹事報告

伊藤晴康 幹事

1. クラブ名称変更のご案内が届いています。
  - ・中部名古屋みらいロータリークラブ  
⇒新：名古屋みらいロータリークラブ
  - ・愛知ロータリーEクラブ  
⇒新：愛知友愛ロータリークラブ
2. ロータリー文庫運営委員会より、文庫通信のご案内が届きました。閲覧の際には、パスワードが必要となりますのでご覧になりたい方は事務局までお問い合わせください。
3. 例会終了後、4階グリーンルームにて予備理事会を開催します。
4. 19日(日)は春の家族会となります。参加申し込みをされている方は、7:50までにemキャンパス前に集合してください。
5. 去る5月11、12日にRFFが開催されました。多くの会員にご参加をいただくと共に、チケット購入にもご協力いただきありがとうございました。

### ニコニコBOX

山本 勤司 ニコニコ委員

- 講師の荒賀様、豊橋RCへようこそ。卓話を楽しみにしております  
福井 敬会長 伊藤 晴康 幹事
- 本日の例会を担当させていただきます。講師の荒賀先生のご紹介をさせていただきます。卓話を楽しみにしております。どうぞよろしく願いたします  
山口 耕平 青少年奉仕委員長
- 5/11(土)、5/12(日)名古屋久屋大通公園にてRFFが行われました。ご参加、そして募金本当にありがとうございました。ポリオ根絶まであと少しです。今後とも協力よろしく願いたします  
高山 景一 ロータリー財団委員会委員長  
久保田 充三 地区補助金委員会委員長
- 趣味の会家庭菜園クラブの例会案内を出させていただきます。伊藤健一会員の畑で、新玉ねぎの収穫体験と、エコサークル鶏卵農場と短角牛の放牧の見学をします。ふるってご参加ください  
石黒 功 会員
- RFFに弊社「なめし田楽いちょう」が参加させていただき、大勢の方々にお越しいただき、「いっぱい」ご購入いただきました。ありがとうございました。佐々木RFF副実行委員長、ありがとうございました。福井会長「も」ありがとうございました  
大塩 啓太郎 会員
- 先日のRFFのスタンプラリーの福引で、孫が野球観戦チケット、アマゾン商品券、マスクメロンを当てました。私も米山ブースで働きながら、おいしいビールをいただきました。ありがとうございました  
伊藤 健一 会員
- RFFで、女房と娘もお世話になり、ありがとうございました。羽目を外して、あとから女房にたっぷり叱られましたので、反省とお礼でニコニコに入れさせていただきます  
前田 英範 会員

(順不同)

### 本日のゲスト

日本福祉大学 非常勤講師  
名古屋障がい者スポーツ指導者協議会 理事  
荒賀 博志 様

### 歌

ソングリーダー 河合 珠美 会員



「おお牧場は緑」

### 誕生祝い



高橋 譲二 会員  
(S.31年5月18日生)

松坂 良太 会員  
(S.33年5月19日生)

### 出席報告

杉田 洋 出席委員長

当日出席者 68名 計算会員数 96名中28名欠席  
総会員数 110名 出席率 70.83%

### 例会予定

5月23日(木) ●クラブ・フォーラム「青少年奉仕」(夜間)  
6月6日(木) イニシエーションスピーチ